

自分たちの町は自分たちで守ろう！

～古市町自主防災会から
東市地区自主防災・防犯協議会へ～

奈良市東市地区自治連合会副会長
東市地区自主防災・防犯協議会副会長兼古市支部長
古市町自治連合体会長、同町自主防災会会長
中村 正治

古市町及び東市小学校区の概況



古市町自主防災会設立

平成17年9月

古市町自主防災会は、古市町自治連合体及び各種団体が協力して、災害の予防対策及び発生時の被害軽減対策に積極的に取り組み、「安心して暮らせる町づくり」の推進に寄与することを目的としています。



自主防災会議の様子

平成17年度の主な活動

設立記念式典
平成18年3月5日



第1回防災訓練 記念式典後



平成18年度の主な活動

先進地視察

平成18年6月3～4日
鳥取県日野町黒坂地区



第2回防災訓練

平成19年3月3日



校区に発展する自主防災組織 東市地区自主防災防犯協議会設立

平成18年9月24日



平成19年度の主な活動

AED導入

平成19年9月4日
古市人権文化センターに設置



第3回防災訓練

平成19年9月24日



応急手当・AED操作講習会

平成19年9月27日



古市町いきいきとした高齢者のいるまちづくり推進会議

推進会議の様子



ふれあい交流会



「ふれあい給食」
素麺の昼食



「楽珍トリオ」の
お笑いステージ

「東市若葉会ふれあいサロン」との
合同交流会



◆災害に強いまちづくり

そして、人権と福祉のまちづくりをめざして

◆奈良市が推進するまちづくりの柱である

「市民との協働」の模範的モデルをめざして

◆東市地区全体の発展に寄与できる活動をめざして



東市地区防災訓練



古市町自主防災会
防災コンテナ設置

自分たちの町は自分たちで守ろう！～古市町自主防災会から東市地区自主防災・防犯協議会へ～

奈良市東市地区自治連合会副会長

東市地区自主防災・防犯協議会副会長兼古市支部長

古市町自治連合体会長、同町自主防災会会長 中村 正治

1 東市地区と古市町の概要 (資料1)

◎東市地区 30 自治会 約3,500 世帯 約7,600 人

◎古市町 10 自治会 約 850 世帯 約2,000 人

2 活動の経緯と内容 (資料2)

◎平成17年9月 市内で唯一、単独自治会で「自主防災組織」(古市町自主防災会)を結成

◎防災から町づくりにつながる活動へ (資料3～10)

- ・18年3月「古市町自主防災会結成式」及び「古市町自警団結成25周年記念式典」併せて第1回古市町第一回自主防災訓練実施(現在4回目を計画中)
- ・避難場所マップの作成と全戸配布や防災備蓄機材の整備、定期的な防災訓練の実施
- ・18年6月先進地視察(鳥取県西部地震震源地 日野町黒坂地区) 36名参加
- ・防災士資格を積極的に取得 東市地区4名(うち古市町2名)
- ・19年9月 AED、20年10月 防災コンテナ(2基)導入(すべて自主財源)

◎平成18年9月 東市地区自主防災・防犯協議会の設立へと発展(資料11～13)

- ・古市町自主防災組織を東市小学校区全体の取り組みとして進めていこうという機運が高まり、東市地区自主防災・防犯協議会が設立されました。

3 このような取り組みができるのは

◎古市町自治連合体の姿勢「自分たちのできることはまず自分たちの手で」が各種団体にも浸透

◎行政機関との連携 古市人権文化センター、児童館、保育園、連絡所等との信頼と協力体制

4 以前からの防災弱者の視点に立った実践的活動もきっかけに (資料14)

◎いきいきとした高齢者のまちづくり推進会議によるふれあい交流会の実施 月1回

- ・社会的弱者である一人暮らしの高齢者の把握といった日常的な福祉活動が基盤にありました。
- ・災害時要援護者の把握・確認のための地図作製などに直ちに連携した活動につながっています。

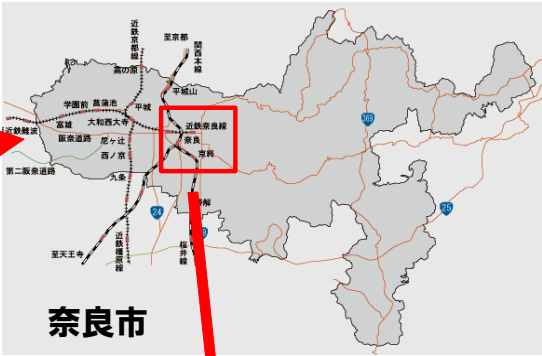
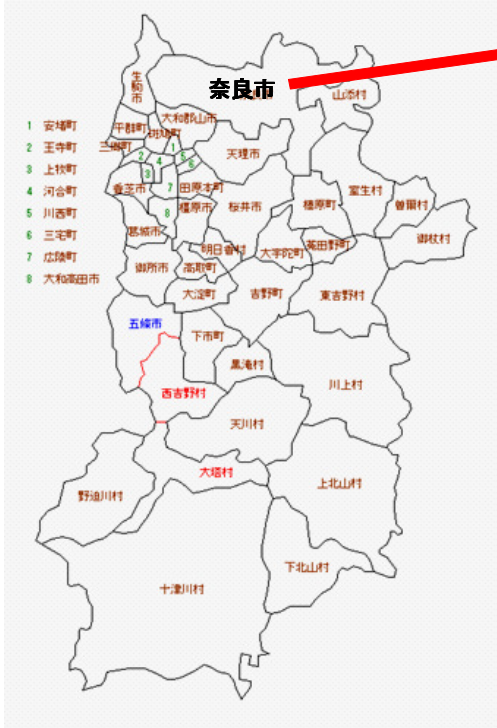
5 まとめにかえて 今後の課題と展望 (資料15～16)

◎災害に強いまちづくり、そして、人権と福祉のまちづくりの実現へ

◎奈良市が推進するまちづくりの柱である『市民との協働』の模範的モデルをめざして

◎東市地区全体の発展に寄与できるような活動を展開していきたい。

古市町及び東市小学校区 の 概 況



古市町の概況



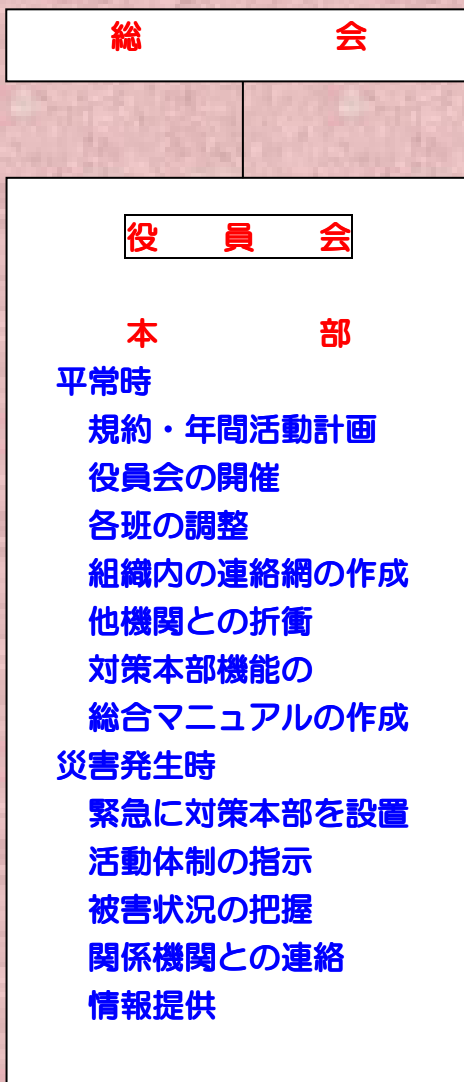
自分たちの町は、自分達で守ろう！

古市町自主防災会

古市町自主防災会は、古市町自治連合体及び各種団体が協力して、災害（大規模地震等の災害）の予防対策及び発生時の被害軽減対策に積極的に取り組み、「安心して暮らせる街づくり」の推進に寄与することを目的としています。

設立 平成 17 年 9 月 8 日

組織の構成



消火班

有事出動のマニュアル作成
 住人参加の消火訓練など
 消火用資機材の保守点検

避難誘導班

地域の危険箇所や避難ルートの調査
 誘導法や避難後のマニュアルの作成

救出・救護班

負傷者の救出や応急手当
 高齢者や障がい者や負傷者の救出
 医療機関への搬送

情報班

住民の防災意識啓発
 広報活動、有事の際の情報伝達

給食・給水班

災害時に備え、給食・給水の研究
 支援方法のマニュアルを作成

17年度の主な活動

自主防災会の設立に向けて、7回の会議や研修会を開催し、会則、組織や事業計画、防災訓練計画などについて検討してきました。また、防災避難箇所図や防災備蓄機材の研究なども行いました。

明治校区の防災訓練の様子を見学して、第1回古市町自主防災訓練の実施に向けて準備を進めました。



18年3月5日（日）には、「古市町自主防災会結成式」及び「古市町自警団結成25周年記念式典」を挙行了しました。また、奈良市消防局による防災研修「みんなで知っておこう防災知識」も開催しました。

同時に、住民の防災意識の高揚と防災体制の確立を目指して第1回古市町自主防災訓練を実施しました。

特に、阪神・淡路大震災を教訓として、住民が震災に対し、迅速・的確に活動し被害を最小限に防止するための知識と技術の習得及び消防への理解と相互の連携を強めることを目的としました。



訓練の内容は、住民の避難誘導訓練、炊き出し訓練、消火訓練、心配蘇生法、放水訓練、消火器の取り扱い、非常食の試食などを行ないました。また、安全かつ確実な避難に必要な一次避難所マップを作成するとともに、一時避難所には自警団によって避難所の看板が設置されました。

平成17年度「古市町自主防災会」事業報告

資料4

月 日	曜 日	会 場	内 容	案 件
6月22日	水曜日	古市人権文化センター	古市町自主防災会設立準備会	1.『自主防災組織』について ※奈良市防災課井上・濱本 2. 組織参加団体について 3. 活動内容について
8月2日	火曜日	〃	第1回古市町自主防災会	1.『古市町自主防災組織』について 2.古市町自主防災会事業計画（案）について
9月8日	木曜日	〃	第2回古市町自主防災会	1.『古市町自主防災会』会則について 2.『古市町自主防災会』役員について 3.『古市町自主防災避難箇所図』に
1月23日	月曜日	〃	第3回古市町自主防災会	1.自主防災備蓄物品について 2.避難所点検について 3.『古市町自主防災会結成』及び『古市町自警団結成二十五周年』記念式典について 4.『古市町防災訓練』について
2月21日	火曜日	〃	第4回古市町自主防災会	1.『古市町防災訓練』内容について
2月19日	日曜日	明治小学校	訓練見学	明治校区防災訓練見学
3月4日	土曜日	〃及びグラウンド	「古市町防災訓練」準備	
3月5日	日曜日	〃及びグラウンド	「古市町自主防災会結成式」及び「古市町自警団結成二十五周年」記念式典 第1回古市町自主防災訓練	1.式典 2.センター避難訓練 3.訓練
4月9日	日曜日	避難所	看板設置	各避難所に看板設置（自警団）

平成18年度の主な活動から

先進地視察

6月3～4日 鳥取県日野町黒坂地区



黒坂地区は、平成12年の鳥取県西部地震で被害が最も大きかった地域でいち早く自主防災会を立ち上げ、一次避難所の設定と総合避難所への避難計画の作成、一人暮らしの高齢者など災害時要援護者の把握調査といった模範とすべき活動を続けておられます。

町が孤立した時でも、字単位で一次避難所があったから住民の安否が確認できた。まず、自分たちの近所がらが大切だと再確認できた。

今回の研修はその活動の実践に学び、古市町の自主防災活動に役立てようと企画したものです。当日は、古市町自主防災会会員36名が参加し、日野町黒坂地区自主防災委員会会長福田和也さんをはじめ4名の役員の体験談と日野町役場防災担当職員の説明を受けたのち熱心に質疑応答が行なわれました。



第2回防災訓練

3月3日



班ごとに分かれて、古市町内の一時避難所の点検、避難コースの確認、途中に危険なものはないかなどを調べました。その後、人権文化センターに集合し、奈良市消防局の指導によるウルトラ防災クイズ、ビデオ上映を行ないました。最後に総合避難所である町運動場で水消火器による消火訓練を行ないました。総勢121名の参加でした。



最後に総合避難所である町運動場で水消火器による消火訓練を行ないました。総勢121名の参加でした。



校区に発展する自主防災組織

東市地区自主防災防犯協議会

古市町自主防災会の取組みを東市小学校区全体の取組みとして進めていこうという機運が高まり、平成18年9月24日に東市地区社会福祉協議会総会において東市地区自主防災防犯協議会が設立されました。現在まで、組織の整備や諸機材の充実、自主防災訓練の実施に向けた会議など着実に活動を続けています。

平成18年度の主な活動

資料6

月 日	会 場	行事名	内 容
4月24日	人権文化センター	18年度総会	<ul style="list-style-type: none"> ・17年度事業報告・決算報告 ・18年度年間計画と予算他の決定
5月	町運動場 防災倉庫	防災用具の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄用品収納棚の設置他
6月3～4日	鳥取県 日野町	先進地視察 研修	<ul style="list-style-type: none"> ・日野町黒坂地区自主防災委員会の取組みに学ぶ 36名参加
8月5日	社会福祉総合センター	防災リーダー研修	<ul style="list-style-type: none"> ・台風・風水害・土砂災害と対策 ・救命講習
9月3日	社会福祉総合センター	防災リーダー研修	<ul style="list-style-type: none"> ・身近でできる防災対策①② ・災害とボランティア・避難所運営
10月15日	社会福祉総合センター	防災リーダー研修	<ul style="list-style-type: none"> ・地震の仕組みと被害 ・災害時の医療 ・阪神・淡路大震災の教訓に学ぶ ・住まいの耐震化 ・防災士試験 防災士資格修得（会長）
12月2日	神戸市	現地学習	東市地区自治会の 神戸市人みらい館見学
1月7日	町運動場	出初式	古市町自警団出初式
1月12日	人権文化センター	自主防災会会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回防災訓練の内容について
1月20～21日	県文化会館	研修	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県防災カレッジ
2月16日	人権文化センター	自主防災会会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回防災訓練の内容について
3月3日	町運動場	第2回防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・一時避難所の点検 ・総合訓練 (ビデオ上映・ウルトラ防災クイズ・消火訓練) 121名参加

いざという時のために！

古市町自主防災会では、これまで次のような防災機材を購入し、その充実に努めてきました。

◎ヘルメット 35個



◎避難所マップ

◎ポータブルガス発電機（LPガス用） 1台

特徴 各家庭にあるプロパンガスを燃料に使う。
排気ガスがクリーンで環境に優しい。

◎災害多人数用救急箱（20人用）
2個

◎非常用持出袋 10個

◎無線機 19台

◎無線機中継器



◎コンパクトメガホン

◎ダイナモマルチラジオ

非常用食料品（アルファ米 保存期間5年）

◎赤飯 ◎きのこご飯 ◎五目ご飯

◎わかめご飯 ◎乾パン ◎ビスケット



◎AED（自動対外式除細動器）

平成19年9月4日購入

◎救助用工具セット

（ボール、シャベル、ハンマーなど）



平成19年度の主な活動から

資料8

昨年度も防災訓練、応急手当普及講習会、AED導入、防災士講習受講、防災ジャンパーの調達などいろいろな取り組みを行いました。ここでは、防災訓練の様子をご紹介します。

第3回古市町防災訓練

平成19年11月23日



大人だけでなく子供たちも参加して、楽しみながら防災訓練をしようと8月に予定していましたが、大変な猛暑となったため11月に変更し、奈良市消防局の指導と協力を得て実施しました。

避難所開設のために必要なテントの張り方を児童館スタッフに教えてもらって体験しました。完成

したテントに子供たちが入って仲良くくつろぐ姿などもみられました。



自主炊飯訓練では、ハンゴウの使い方の説明を受けて、実際にご飯を炊いてみました。火加減が大変難しいという大人の説明を子供たちは神妙な面持ちで聞いていました。若い時にボーイスカウトの指導をされていた方もおられて、大変うまきたきあがりました。



そして、初期消火訓練では、消火器だけでなく、特別に消防車を使った放水訓練も体験でき、子供たちも生き生きと訓練に参加しました。



また、訓練に先立ち、解放同盟古市支部からは、災害時に役立ててくださいと「サイレン付きラジオライト」200個が寄付されました。後日、防災会で協議し、災害弱者の方にとの趣旨から町内の一人暮らしの70歳以上の高齢者世帯を対象に配布されました。

平成19年度の主な活動

資料9

月 日	会 場	内 容	案 件
4月12日	東市小学校	青色防犯パトロール出発式	・東市地区防災防犯協議会に協賛
5月23日	古市人権文化センター (人文センター)	会 議	・一人暮らし、高齢、障がい者世帯の確認・把握
5月30日	人文センター	19年度 総会	・18年度事業報告・決算報告 ・19年度年間計画の決定 ・19年度予算他の決定
6月	運動場 防災倉庫	防災用具等の追加導入	・防災備蓄用品の充実と整理
6月 4日		防災マップの充実	・防災マップに防火水槽・消火栓追加
7月11日	なら100年会館	防災ミュージカルの観賞	・「地震雷火事親父」(消防団活動の重要性を啓発)
7月27日		防災ジャンパーを購入	古市町自主防災会のロゴ入り
8月11日	県福祉総合センター	研修受講	第1回防災リーダー研修受講
8月25日	古市町運動場	児童館対象の防災訓練	(猛暑のため11月に延期)
9月 1日	奈良市防災センター	研修受講	・防災センター主催の防災講座受講 2名
9月 1日	県福祉総合センター	研修受講	・第2回防災リーダー研修受講
9月 4日	人文センター	AED導入	・納入業者による操作説明
9月 6日		防災まちづくり大賞に応募	
9月27日	人文センター	応急手当普及講習会	・救急救命法の実技講習 (AED操作含む) 26名受講
9月29日	県福祉総合センター	研修受講	・第3回 防災リーダー研修 (防災士資格取得)
11月12日	人文センター	会議	・第3回古市町自主防災訓練の実施計画検討
11月23日	古市町運動場	第3回古市町防災訓練	・避難所開設・初期消火・自主炊飯訓練・106名参加 ・サイレン付ラジオリライト寄付(解放同盟古市支部より)
12月		火災報知機普及活動	東市地区自治連合会による火災報知機の斡旋
12月下旬 ~1月上旬	古市町内	年末年始防火運動	・自警団による年末年始の夜警及び防火運動
1月 6日	古市町運動場	古市町自警団出初式	
1月17日	市防災センター	防災講演会	・災害とボランティア活動について 3名受講
2月17日	東市小学校	第1回東市地区合同防災訓練	・避難参集、初期消火、炊出し等の総合訓練
2月24日	市防災センター	会議	・日本防災士会奈良県支部結成準備会議
3月15日	市防災センター	会議	・日本防災士会奈良県支部結成準備会議

※年間を通じて東市地区自主防災防犯協議会にも参加

防災コンテナを導入！

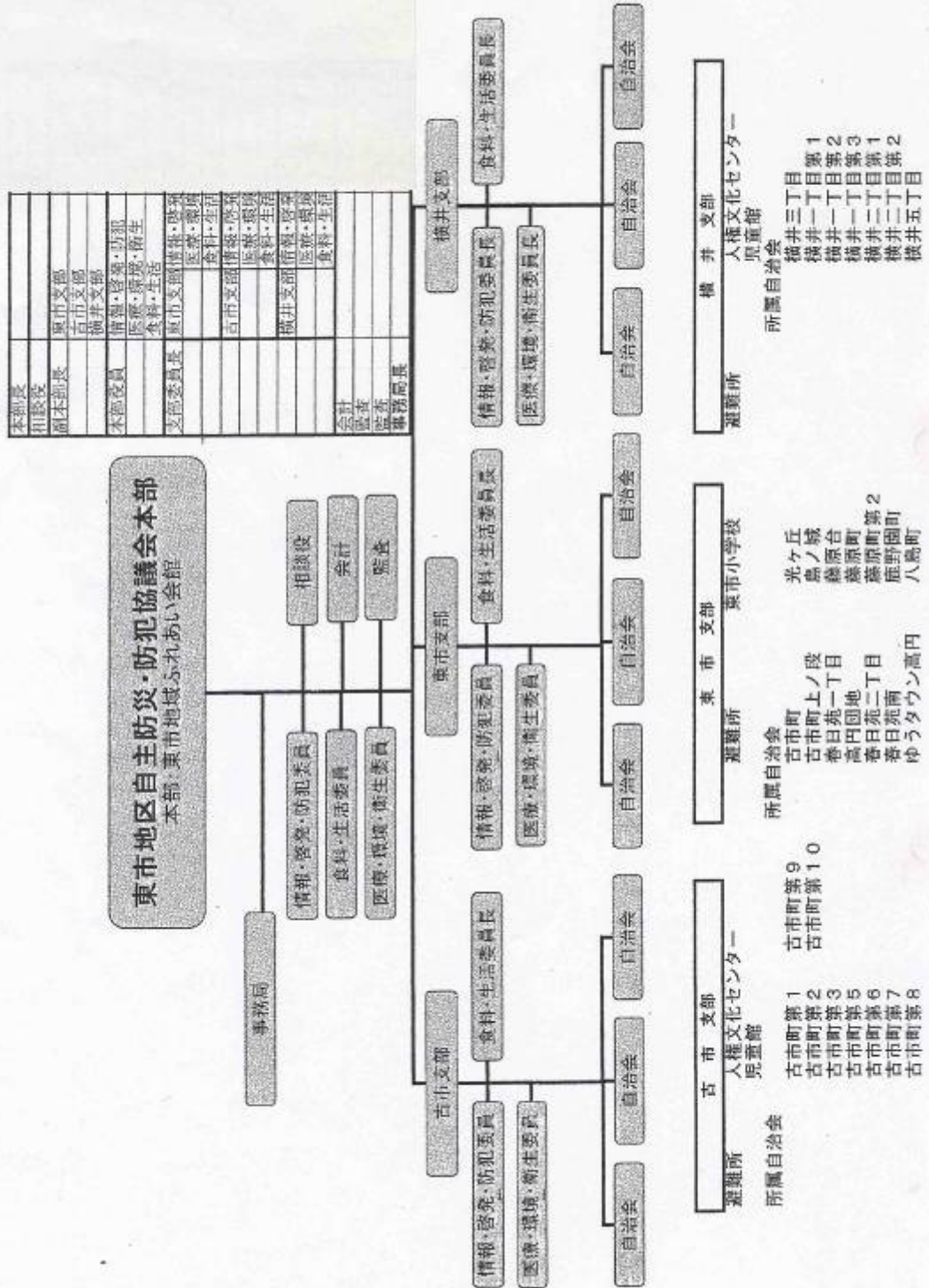
古市町自主防災会では、これまでいろいろな防災機材の充実に努めてきましたが、この度、防災コンテナを導入し、機材の保管に万全を期すことになりました。



こんな機材や資材が入っています！

・救助工具セット ・レスキューセット ・LPガス用発電機 ・防災用かまどセット ・防災用なべ ・多目的フライベートテント ・家型テント ・グランドシート ・防水シート ・担架格納庫 ・災害用毛布 ・災害多人数用救急箱 ・非常用食糧(乾パン・クラッカー・アルファ米等) ・非常用飲料水 ・飲料水用ジャグ ・防災会ヘルメット ・トラロープなど

◎場所 人権文化センター西側の運動場の旧事務所建物の東側と西側に2基設置してあります。ご覧ください。



東市地区合同 防災訓練実施



・日時 2月17日(日曜)

・場所 東市小学校

午前8時30分～12時半

多くの方の参加、お願いします

内容-----

避難訓練

救命・救急訓練

炊出し訓練

消火訓練



防災ヘリによる広報、散水訓練

当日は午前8時にサイレン、放送で訓練の案内を実施します

平成19年度事業報告			
月 度	事 業 内 容		
4月度	第2回 総会		
5月度	役員会	青色パトロール	
	防災訓練実行委員会立上げ		
6月度	東市地区支部会	青色パトロール	
	東市地区危険箇所説明会		
7月度	役員会	青色パトロール	
	防災訓練実行委員会		
8月度		青色パトロール	
9月度	役員会	青色パトロール	
	防災訓練実行委員会		
	ふれあい子供フェスタ 消火訓練		
	敬老会 防災講演		
10月度	役員会	青色パトロール	
	防災訓練実行委員会		
	地域安全推進委員 委嘱式 12名		
11月度	他地区防災訓練 見学	青色パトロール	
	役員会		
	防災訓練実行委員会		
	古市支部子供防災訓練		
	地域安全推進委員 会合		
12月度	第1回防災訓練拡大実行委員会	青色パトロール	
	北淡町震災記念公園研修(自連帯同)		
	煙式火災警報器幹旋 (全1033個)		
1月度	消防団出初式参加	青色パトロール	
	役員会		
	防災訓練実行委員会		
	防災講演会 出席 (市防災C)		
2月度	地域合同新年会	2月1日	
	第2回防災訓練拡大実行委員会	2月7日	青色パトロール
	自治連合会定例会	2月15日	
	防災訓練	2月17日	
3月度	役員会	青色パトロール	
	防災資機材購入		

古市町いきいきとした高齢者のいるまちづくり推進会議

推進会議の様子



ふれあい交流会



「ふれあい給食」 素麺の昼食



「楽珍トリオ」のお笑いステージ



「東市若葉会ふれあいサロン」との合同交流会



優良事例

一般部門

自分たちの町は 自分たちで守ろう

～古市町自主防災会の活動～



古市町自主防災会

(奈良県奈良市)

奈良県奈良市古市町1226

(奈良市古市人権文化センター内)

TEL: 0742-61-2236

FAX: 0742-61-2148

担当者: 西久保 繁巳

E-mail:

jinfuruti@city.nara.nara.jp



▲避難テントの設営訓練



▲婦人会を中心に炊出し訓練

事例の内容

<経緯>

古市町は、戦前から自治意識が強く、2002年には小集落地区改良事業による町並みの整備が完了した。今も、自治会のモットーは「自分たちでできる事は、自分たちの手でやろう」である。自治連合体や各種団体も地区の活動に積極的で、連携も取れており、平成17年9月には、市内で唯一、単独自治会で「自主防災組織」(古市町自主防災会)を結成し、防災から町づくりにつながる活動に取り組んでいる。

<内容>

古市町自主防災会は、災害(大規模地震等の災害)の予防対策、発生時の被害軽減対策に積極的に取り組み、「安心して暮らせる町づくり」を推進するために次のような活動に取り組んでいる。

- 防災訓練の実施 住民の避難誘導訓練、炊出し訓練、消火訓練、心臓蘇生法、放水訓練、消火器の取扱い、非常食の試食などを行っている。
- 避難場所マップの作成と配布 安全かつ確実な避難に必要な一次避難所マップを作成し、全戸配布するとともに、一持避難所には自衛団によって避難所の看板を設置した。

- 防災備蓄機材の整備 ヘルメット、ポータブルガス発電機(LPガス用)、災害多人数用救急箱(40人用)、非常用持出袋、無線機、無線機中継器、コンパクトメガホン、ダイナモルチラジオ、救出用資材セット、非常用食料品(アルファ米、乾パン、ビスケット、ミネラル水)を年次計画的に購入している。平成19年9月4日、AED(自動体外式除細動器)を購入。
- 先進地視察研修 平成12年の鳥取県西部地震で最も被害が大きかった鳥取県日野町黒坂地区はいち早く自主防災会を立ち上げ、模範とすべき活動を続けている。その実践に学び、古市町の自主防災活動に役立てるため、会員36名が参加して開催した。
- 防災士リーダーの養成 防災士養成講習に積極的に参加し、防災士資格の取得に努めている。
- 防災会議の開催 会則、組織や事業計画、防災訓練計画などの年間事業と予算、一次避難所地図の配布や一人暮らしの高齢者などの災害時要援護者の把握・確認などの相談をしている。


優良事例
 一般部門

苦勞した点

「自分たちでできる事は、自分たちの手でやろう」という自治会活動のモットーが浸透しており、各種団体との連携した活動の実績もあり、本組歸の設立等に苦勞した点はない。

しかし、誰しも地震等の災害は、いつかは来るかもしれないが、まだ先のことといった意識が一般的である。そのような中で、自分たちの手による実践的で効果的な防災活動について、今後も啓発に努めていく必要があると考えている。

特徴

- ① 実践的で自立した運営を行なっていること。
市内で唯一、単独自治会で結成した自主防災組織であり、防災マップの作成、防災訓練、バスで鳥取県への先進地視察研修、備蓄食糧や災害対応機材（充電機、ヘルメット、防災袋、AED等）購入などの活動をすべて自己資金によって行なっている。
- ② 福祉のまちづくりに連携していること。
一人暮らしの高齢者などの災害時要援護者の把握・確認のための地図を作るなど、社会福祉活動に連携した活動となっている。
- ③ 本会がきっかけとなり、校区組織の結成につながったこと。
古市町自主防災組織を東市小学校校区全体の取組として進めていこうという機運が高まり、平成18年9月に東市地区自主防災防犯協議会が設立された。



▲ 自主防災の設立式典



▲ 野外での応急手当訓練



▲ 孫と一緒に消火訓練

その他

団体概要

- ・ 奈良市古市町 世帯数 約900世帯、人口約2,000人
- ・ 古市町自主防災会の組織構成
 - ① 古市町自治連合体
 - ② 古市町自警団
 - ③ 古市町老人会
 - ④ 古市町民生・児童委員
 - ⑤ 古市町婦人会
 - ⑥ その他協力団体（古市人権文化センター、古市児童館、高内保育園）



97